

# 小菅ヶ谷北公園だより

ようやく紅葉も進み始め公園の動植物達も冬の準備をする様子が伺えるようになりました。これから年末に向け皆様忙しい時期かと思いますが、乾燥も進みインフルエンザなどが流行る季節になりますので、お体に気を付けてお過ごしください。

## 季節のいきもの紹介

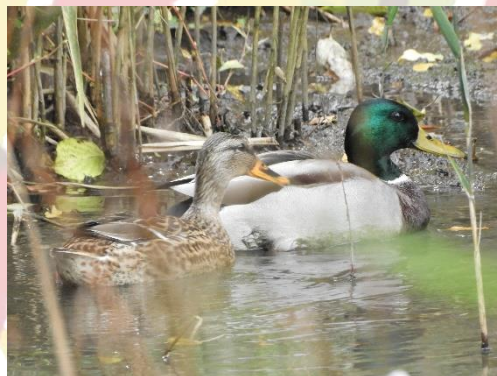


続々と冬鳥が公園に集まってきていますが、今年はジョウビタキのオスが姿を見せてくれました。毎年公園にはジョウビタキが来ていますが、見かけるのはメスばかりでしたのでオスを見つけることが出来て良かったです。

マガモのペアです。

秋冬になるとロシアなどの大陸東部から渡ってきます。日本に飛来するカモの中では一番数が多いとされていますが、本公園ではあまり見る機会はありません。

ちなみに、マガモを飼育改良したものがアヒルでアヒルとマガモの交配種が合鴨になります。

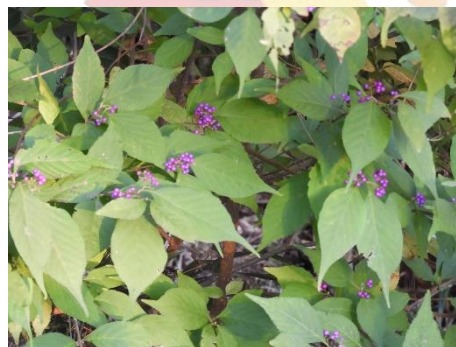


フジの葉を食べているコミスジの幼虫です。幼虫のまま越冬するので体が茶色く枯葉にうまく擬態できているのですが、まだ周りの葉が青いのでかえって目立ってしまっています。



ムラサキシキブの実です。

公園のあちらこちらで実を付けているのを見ることが出来ます。実に毒は無いので食べることができますが、ほぼ味が無く美味しくはありません。



小菅ヶ谷北公園

<http://www.kosugayakitapark.com/>

指定管理：奈良生駒植木共同事業体

横浜市

栄区小菅ヶ谷4-31

管理棟 ☎ : 045-891-1151

バーベキュー ☎ : 050-5835-0493

公園Instagram

